

12 月 24 日 : 週末の VN 指数は反発

クリスマス前日の 24 日の取引で、VN 指数は反発した。銀行、証券セクターの優良株の一部が大きく買われた。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1.38% 高の 1,477.03 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 1.40% 安の 1,456.96 ポイントで引けていた。

騰落別では 270 銘柄が上昇、191 銘柄が下落した。

出来高は前日と比べ減少し、売買高が 8 億 8,950 万株、売買代金は 25 兆 4,000 億ドンとなった。

VN30 指数は 1.98% 高の 1,506.67 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、18 銘柄が上昇、7 銘柄が下落した。

銀行、証券セクターは堅調な動きで、多くの銘柄に買いが入った。主な値上がり銘柄には軍隊商業銀行 (MBB)、アジアコマーシャル銀行 (ACB)、ベトナム投資開発銀行 (BID)、VP バンク (VPB)、サコムバンク (STB)、ベトコムバンク (VCB)、TP バンク (TPB)、テクコムバンク (TCB)、SSI 証券 (SSI)、FPT 証券 (FPTS)、ホーチミン市証券 (HCM)、ベトキャピタル証券 (VCI)、アグリバンク証券 (AGR)、APG 証券 (APG) が含まれた。

その中でも HD バンク (HDB) と TP バンクは +7% のストップ高をつけた。

セクター別では全 25 業種のうち、農業、石油ガス、建設、証券、情報技術、小売、銀行、ゴム製品、建設資材、物流、食品飲料、不動産、保険、卸売を含む 17 業種が上昇した。

その一方で、値下がり業種には保険、不動産が含まれた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.68% 高の 445.61 ポイントで取引を終えた。

同指数は前日 2.32% 安の 442.61 ポイントで引けていた。

売買高は 1 億 1,500 万株、売買代金は 3 兆ドンを超えた。

外国人投資家はホーチミン市場でわずかに 290 億ドンを売り越したのに対し、ハノイ市場では 1,720 億ドン超を売り越した。

ホーチミン市場では、ホアファットグループ (HPG)、マサングループ (MSN)、ペトロベトナムガス (GAS) に売りが集中した。その一方、ハノイ市場では CEO グループ (CEO)、サイゴンハノイ証券 (SHS) が最も売られた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。